

2022年度

事業報告書

特定非営利活動法人 アジアキリスト教教育基金

1 事業の成果

【初等教育】コロナ禍後、バングラデシュでは2022年3月に学校が全国で本格的に再開し、2022年度は6地区42校で3,546名の子どもたち、そして156名の教師に対して初等教育の支援を行いました。また、教育の質向上の一環として進めている図書室設置校は、5校となりました。

【職業訓練】ミルプール、プーバイル、ジャマルプールの各地区では、引き続き自動車、機械、コンピューター、縫製の各コースを開講し、計148名に対して技術指導を行いました。

【マイクロファイナンス】継続した教育（初等教育の修了、中等・高等教育への進学）の実現を念頭に、子どもたちの母親を対象にしたマイクロファイナンス事業を継続実施し、6地区に110グループ、1,883名のメンバーが融資・貯金活動を行っています。

【国際理解促進】2019年以来コロナ禍を経て、3年ぶりにスタディツアー（試行）を再開しました。今後に向けた試行的な開催とし、すでにサービスマーケティングでACEFと活動実績のある大学生を対象に参加者5名で催行しました。グローバルフェスタにオンラインで参加し、ツアーの成果について報告を行いました。

【普及・啓発活動】ACEFの活動に興味を示す幼稚園や学校、団体等へは、バングラデシュの手工芸品を紹介提供することでバングラデシュへの興味を喚起しながら、各地での啓発活動を行いました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【31,530】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者(人)	受益対象者範囲	受益対象者(人)	事業費(千円)
アジアの開発途上国への教育支援事業	初等教育支援 (含中学進学支援)	通年	6地区	156	小学校43校の 在籍者	約 3,500	22,903
	職業訓練校支援	通年	3地区	7	職業訓練生	148	2,890
	図書室の設置、読書普及	通年	地区	20	設置校生徒と 地域住民	783	493
	マイクロファイナンス支援	通年	6地区	57	マイクロファイナンス・ グループメンバー	1,883	1,445
国際協力への理解、参加を促進するための事業	スタディツアー 国際協力理解についてのセミナー、 報告会など開催 学校等へ講師派遣	通年	バングラデシュ 東京及び オンライン	69	ツアー参加者 国内一般市民 セミナー・勉強会参加者	218	2,619
アジアの開発途上国に関する普及、啓発事業	メールニュース、SNS情報発信等	通年	オンライン	10	会員・寄附者 一般市民	3,000人 以上	410
	バングラデシュ手工芸品の紹介提供	通年	日本各地	9	国内一般市民 バザー参加者	-	770



2022年度 決算報告書

第 33 期

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

東京都新宿区西早稲田2-3-18

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

社員会員受取会費	519,500	
一般会員受取会費	5,322,000	5,841,500

【受取寄附金】

受取寄附金	14,508,210	
ファンドレイジング	341,000	
受取寄附金 (物品寄付)	7,288	
災害募金	15,791	
丹羽先生メモリアル	320,000	
30周年記念募金	111,143	
校舎建設改修寄附	80,000	
受取寄附金 (対価性あり)	1,156,110	16,539,542

【受取助成金等】

受取助成金	6,134,066	
受取国庫補助金	1,000,000	7,134,066

【事業収益】

教育支援事業	150,000	
理解参加促進事業	494,384	
普及啓発事業	8,000	652,384

【その他収益】

受取利息	114	
為替差益	3,094	
雑収益	23,801	27,009

経常収益 計

30,194,501

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当(事業)	3,556,000	
アルバイト給料(事業)	1,601,150	
退職給付費用(事業)	319,000	
通勤費(事業)	132,504	
法定福利費(事業)	1,133,206	
人件費計	6,741,860	

(その他経費)

資金協力 (BDP送金)	15,500,671	
研修費 (BDP招聘)	300,576	
BDP指定寄附送金	2,828,561	
研修費	45,000	
普及啓発活動費	533,133	
業務委託費	860,000	
印刷製本費(事業)	283,627	
会議費(事業)	301	
スタディツアー費	1,511,378	
旅費交通費(事業)	742,378	
通信運搬費(事業)	507,348	
消耗品費(事業)	75,858	
事務所家賃(事業)	1,237,236	
賃借料(事業)	16,000	
諸会費(事業)	20,000	
支払手数料(事業)	308,236	
雑費(事業)	16,157	

その他経費計

24,786,460

事業費 計

31,528,320

【管理費】

(人件費)

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

給料手当	3,535,000		
退職給付費用	319,000		
通勤費	132,504		
福利厚生費	10,925		
人件費計	3,997,429		
(その他経費)			
会議費	23,100		
旅費交通費	5,762		
通信運搬費	116,721		
消耗品費	17,943		
事務所家賃	360,000		
諸会費	80,000		
慶弔費	5,000		
リース料	637,338		
支払手数料	4,219		
管理諸費	38,980		
その他経費計	1,289,063		
管理費 計		5,286,492	
経常費用 計			36,814,812
当期経常増減額			△ 6,620,311
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 6,620,311
当期正味財産増減額			△ 6,620,311
前期繰越正味財産額			12,925,358
次期繰越正味財産額			6,305,047

貸借対照表

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

[税込] (単位: 円)
2023年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		預り金	132,576
普通預金	3,851,138	社会保険	(99,100)
現金	226,333	所得税	(33,476)
現金 円	(133,759)	流動負債 計	132,576
現金 USドル	(91,067)	【固定負債】	
現金 バングラデシュ・タカ	(1,507)	退職給付引当金	978,000
郵便振替	85,825	固定負債 計	978,000
普通預金 スタディツアー用	86,609	負債合計	1,110,576
普通預金 隅谷・和田基金	3,130,293	正 味 財 産 の 部	
現金・預金 計	7,380,198	【正味財産】	
(棚卸資産)		前期繰越正味財産額	12,925,358
貯 蔵 品	35,425	当期正味財産増減額	△ 6,620,311
棚卸資産 計	35,425	正味財産 計	6,305,047
		正味財産合計	6,305,047
資産合計	7,415,623	負債及び正味財産合計	7,415,623

財産目録

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

[税込] (単位: 円)
2023年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通預金	3,851,138
三菱UFJ銀行 口座1	(3,105,946)
三菱UFJ銀行 口座2	(745,192)
現金	226,333
円	(133,759)
USドル	(91,067)
バン格拉デシュ・タカ	(1,507)
郵便振替	85,825
ゆうちょ銀行 口座1	(83,245)
ゆうちょ銀行 口座2	(2,580)
普通預金 スタディツアー用 (三菱UFJ銀行)	86,609
普通預金 隅谷・和田基金 (三菱UFJ銀行)	3,130,293
現金・預金 計	7,380,198

(棚卸資産)

貯蔵品

切手

棚卸資産 計 35,425

流動資産合計 7,415,623

資産の部 合計

7,415,623

《負債の部》

【流動負債】

預り金

132,576

社会保険

(99,100)

所得税

(33,476)

流動負債 計

132,576

【固定負債】

退職給付引当金

978,000

固定負債 計

978,000

負債の部 合計

1,110,576

正味財産

6,305,047

財務諸表の注記

特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金

2023年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 外貨建て資産の評価方法

外貨建ての現金については、期末の為替レート（TTM）にて評価しています。

(2). 引当金の計上基準

退職給付引当金:従業員からの退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいています。

(3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

●事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、退職給付費用、通勤費については従事割合に基づき按分(50%, 50%)しています。

●用途が限定される助成金の当該年度の支出状況及び次年度の支出予定

助成金名	2021年度入金額	2022年度入金額	2021年度支出	2022年度支出	2023年度支出 予定
アジア生協協力基金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
日本国際協力財団(1)	2,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0
日本国際協力財団(2)	0	2,000,000	0	0	2,000,000
庭野平和財団	0	1,000,000	0	1,000,000	0
ウェスレー・レガシー基金	1,165,934	1,834,066	3,000,000	0	0
	4,165,934	5,834,066	5,000,000	3,000,000	2,000,000